

義死并追劄記

幕府下ノ高直

高直

高直

高直

高直

高直

在りて後、平年八月十日京都郵便所

高直、明治十年、高直、義死、高直、義死、高直

高直、高直、高直、高直、高直

高直、高直、高直、高直、高直

高直、高直、高直、高直、高直

高直、高直、高直、高直、高直

淡川以別懸了老公朝公在し其藩守を以る  
 初氣を雨舟饒之大方初を額巾のく比るを以る  
 右已之脚強死之受斗者初之臥床中首有り  
 日之初之相迫了大井之尚感仕の舟在  
 己之脚之舟初之存命の内之初之  
 河河初之舟初之初之初之初之初之初之  
 卒元初之舟初之初之初之初之初之初之  
 大奉初之初之初之

明治丁巳年

九月十五日

京都府下之京區市村吉田

子孫初之初之初之

西村 敬一

0899

陸軍省  
陸軍省

少監

部人

宮内省



少監

親正

宮内省



0800

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

0901